



ロータリー：  
変化をもたらす

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

# 鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成30年3月6日(火) 第2838回 例会 (本年度第31回)

3月20日(火)	RI規定休会
3月27日(火)	夜例会 インフォーマルミーティング
4月3日(火)	ゲストスピーチ らくがきクラブ名譽会長 畠山 弘氏
4月10日(火)	ゲストスピーチ ミヨ・サラ氏(フランス人女性)

Eメール@tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ@<http://www.tsuruokarc.org/>



## 会長報告

会長／木村 節

### 〈第10回理事会報告〉

#### 1. 東京東江戸川RC観桜会について(13名参加)

IM登録料2,000円、観桜会参加費10,000円  
計12,000円

(クラブ補助金6,000円、自己負担金6,000円)

お土産：日本酒2本+10,000円(承認)

※当日、加藤亨直前会長夫妻も屋形船のみ参加

#### 2. 3月27日(火)夜例会+インフォーマルミーティング内容について

当初予定「鶴岡RCの歴史及びクラブ定款の勉強会」に加え「米山奨学事業」も加える。

理由：東京東江戸川RCのIM内容が「米山奨学事業の生みの親、古澤丈作、そして大連宣言と道徳律」であるため。(承認)

(卓話者：石橋正男クラブ研修委員長)

#### 3. 第27回ローターアクト地区年次大会について

4月28日(土)開催予定。移動例会扱いとする。  
全員参加で支援したい。

登録料、レセプション費用については予算書確認の上、佐藤幹事より報告頂く。

#### 4. 鹿児島西RCへ60周年のご案内訪問について

日時：4月18日(水)～20日(金)

参加者：現在9名の参加です。

・鹿児島西RC例会には、夜例会に参加予定です。

・総勢13名の参加。但し、藤川PG・菅原成規さんは別行動。

・マリエッタも参加する。費用については、別途協議する。

#### 5. 5月22日(火)孟宗汁家族例会について

・東京東江戸川RCより最大14名、マリエッタ、ジャスティン+ホストファミリーの参加、当ケ

ラブ会員+家族を合計すると40名超となることも想定されるので会場を変更する。

- ・紅屋さんに変更する。宿泊は、東京第一ホテル鶴岡とする。
- ・尚、東江戸川RCに早急に案内状をメールする。
- ・詳細は、再度理事会で決定する。

## 幹事報告

幹事／佐藤詩郎

### ○東日観光

2018年国際ロータリ一年次大会(トロント大会)  
参加旅行募集送付のご案内

### ○鶴岡西ロータリーカラブ

3月の例会変更について

3/12 通常例会後移動植樹

3/19 春分の日休会

### ○鶴岡南ロータリーカラブ

3月の例会変更について

3/8 会場都合によりミナミレストランに変更

3/22 米山奨学生送別会夜例会

3/29 休会

## 『南洲翁遺訓』について

菅家13代 菅秀二氏



明治22年(1889)2月11日、明治憲法(大日本帝国憲法)の発布。黒田清隆内閣。明治天皇は西郷の明治維新での貢献を評価し、恩赦を与えた。西郷の賊名が解かれ、贈位の勅命も発令される。この日から西郷さんは、正三位侯爵になる。

実秀は「今こそ西郷先生の眞の精神を世に明かすべき時である」とし、赤沢経言(主筆者)三矢正元(編集責任者)に指示する。

## 出席報告

会員数	31名
出席	24名
出席率	82.76%
前々回確定出席率	75.86%

RI会長 イアン H.S. ライズリー

地区ガバナー 鈴木 一作

会長／木村 節 副会長／菅原成規

幹事／佐藤詩郎 会長エレクト／武田啓之

会報委員会／阿蘇司朗・菅原成規・迎田 健・前田 優・真島吉也

事務局：山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

明治4年4月～明治8年12月（5ヶ年位の間）。口答（掛軸）でのやりとりを筆録していた。西郷先生に親しく接し、学んだ莊内の人々の感銘の一語・一語を収録・編集し何度も校閲し完成する。

菅実秀はそのとき、自分の心境を記述しています。「西郷先生は偉大な徳量と卓越した力倅を兼ね備えた賢人であって、権力や謀略をもって世を圧倒する人達とは本質を異にする人物である。先生の真意を後世に伝え、先生の遺志を継ぐことに生命を捧げよう。」

この強い意志が「南洲翁遺訓」に集約されている。初版本は現在この地域において南洲神社にあるのみ。我が家で持っているのは、第二回目のもので、いわゆる日本全国に頒布するために印刷させたものでございます。

明治23年（1890）1月、かつて西郷先生の盟友であった副島種臣に序文を徵し完成。4月、1000部印刷。全国行脚にて有志に頒布。非売品。あの本をご覧になっている方おられると思いますが、『非売品』ということでございまして、三つのグループにわけて全国の有志に差し上げて歩いたというやり方です。

背負い1人150冊位

第1班 東京・関東 伊藤孝繼・田口正次

第2班 中国・九州 三矢正元・朝岡良高

第3班 北陸・北海道 富田利勝・石川静正

二人一組で風呂敷に包んで背負って、あの当時の交通機関ですので、一部汽車はあったんでしょうけど、半分以上は歩いて頒布となったわけです。

昭和14年2月2日 岩波文庫の1冊として販売・発行。その時の莊内にはあらゆる権利がありました。あの権利というものは、50年で時効となり、明治23年に出回った本が、この段階では莊内としての権利は全部無くなっています。岩波がこれを現在持っているような形になっています。当時150円だったそうです。現在も装丁は変わって文庫本として出ております。

全国に出回ったのは1000部で、皆さんのお宅にもひょっとしたら、当時の物が残っておられるかもしれません。是非大切にしてお持ちいただきたいなと思います。

若干内容について、ご存知だとは思いますが、現代の言葉で言うならば、人の上に立つリーダー像、政治を行うトップの像など、非常に具体的に出ております。学問の分野それから、西郷さんの文化論、国防に対するもの、租税に関するもの、刑法についてのもの、会計、出納という言葉を使っていますけれども、大蔵省の財務局がやっているような仕事、こういったものに対して、それぞれ自分の考えを持っていて、それを莊内の人達が聞き、この形で残っているということでございます。

第1条から43条まであります。最も有名なのが、遺訓の30条でございます。これは明治8年、菅実

秀一行8名が鹿児島に行った時、西郷さんが菅実秀に与えた言葉でございます。『命もいらぬ、名もいらぬ、官位も金もいらぬ人は、仕抹に困るもの也。此の仕抹に困る人ならでは、艱難を共にして国家の大業は成し得られぬものなり。』これも現代の政治家の皆さんからはぜひぜひ実行して頂きたい文です。大隈重信以降、井上馨、山縣有朋、黒田清隆、そして大久保利通も当然この批判の対象に入っています。ですから、少しでも西郷さんことを勉強すると、南洲翁遺訓のこの部分は誰のことを指しているか、具体的な名前は出ておりませんけれども、そういうことが十分伺い知るものでございます。

私が南洲翁遺訓の内容まで言おうと思った本が、京セラの稻盛和夫さんのこの本でございました。皆さんお持ちの方もいると思いますが、興味あつたらビジネス絡みのもの、南洲翁遺訓をビジネス部分のセンスで書いたものがこれでございます。それから、眞面目に南洲翁遺訓そのものを学ぼうとする方は現在も南洲神社で売っております。南洲翁遺訓に学ぶという事で、前理事長の酒田の小野寺さんという方が非常に詳しくまた、分かりやすく書かれておりますので、この本も皆様にはオススメしたいなと思います。



## 委員会報告

出席委員会

◆ゲスト

米山奨学生 マリエッタさん

◆メイクされた方

藤川享胤君 佐藤孝子君 阿部純次君 木村 節君  
越智茂昭君 佐藤詩郎君 佐藤友行君 菅原成規君  
榎本久靜子君 西川富美子君

## スマイル

藤川享胤君 ①菅先輩貴重なお話し有難うございました。②阿蘇さん相変わらぬ美声拝聴させていただきました。

越智茂昭君 菅さんありがとうございました。

佐藤孝子君 菅さんスピーチ有難うございました。

富田喜美子君 今日はお忙しい中スピーチを有りありがとうございました。南洲翁遺訓を改めて読ませていただきます。

阿蘇司朗君 菅実秀先生の玄孫であられる菅秀二さんの前で菅先生が作られた漢詩を吟じさせていただき光榮でした。有難うございました。

武田啓之君 菅さんありがとうございます。まだまだ聞きたい思います。

菅原成規君 先週3月3日、4日、PETS、ロータリー財団セミナーの参加、会長、幹事エレクト、友行人お疲れ様でした。昨日二男の高校卒業式がありました。クラブのクリスマス家族例会などお世話になりました。